

令和5年度生物多様性保全推進交付金(エコツーリズム地域活性化支援事業)の採択事業一覧

No	協議会等名称	事業の概要
1	奥入瀬溪流エコツーリズムプロジェクト実行委員会 (青森県)	十和田八幡平国立公園特別保護地区に指定される奥入瀬溪流を中心に、自然環境を保全し、自然環境を活かしたエコツアーの充実等により地域振興・観光振興を図るため、エコツーリズム推進全体構想認定を目指す。 また、全体構想が持続可能なものとなるよう、具体的なルールづくりについてガイド団体等と検討・協議を継続して行うとともに、ガイドの人材育成やスキルアップ研修等を実施する。
2	神津島エコツーリズム推進協議会 (東京都)	協議会を開催し、地域資源の調査、資源活用の方角性の検討、地域資源を活用したツアープログラムの増設、ルールの制定及び共有等に取り組み、エコツーリズムを推進するとともに、エコツーリズム推進全体構想の認定を目指す。観光協会と人材育成方法を検討するとともにパンフレット製作等、広報活動を実施する。
3	屋久島町エコツーリズム推進協議会 (鹿児島県)	協議会を開催し、令和5年度の全体構想認定を目指すとともに、全体構想の利用ルール等についての周知を行うため、リーフレット等を作成し観光客や地域住民等への周知を行う。また、特定自然観光資源の指定について協議会及び関係者間での合意を目指し、方角性の検討を行う。
4	出水市 (鹿児島県)	エコツーリズム推進協議会を設立し、出水市のエコツーリズムの現状と課題を情報共有し、全体構想策定に向けた方角性を検討するとともに、ネットワークの整備強化に取り組む。 全体構想策定に向けた各種調査及びワーキングの開催、エコツアー推進体制の整備、エコツアープログラムの開発・試行、インタープリター認定制度の構築、インタープリター育成研修の実施、市全域で取り組むべきローカルルールの設定、PR活動等を実施する。
5	肥前鹿島里山未来拠点協議会 (佐賀県)	健康増進を図りながら自然や文化に触れ合う旅行客一人一人の希望に沿った体験選択型のエコツアー構築を行う。棚田での農業体験、文化と自然を満喫できるウォーキングコース設定など鹿島市の持つポテンシャルを旅行客が自由に選択できるコンテンツとして活用を検討する。 また、駅を起点とするエコツアー構築のため、グリーンスローモビリティの起点作り、電動キックボードのレンタル事業、荷物の宿泊先までの配送サービス事業などを検討し、旅行客の利便性向上を図る。
6	ハヶ岳観光圏エコツーリズム推進協議会 (山梨県、長野県)	これまでの通過型観光から自然体験型/滞在型観光へのシフトにより観光の上質化、地域活性化につなげることを目的に全体構想の作成・認定を目指す。 エコツーリズムに関する理解を深めるため勉強会や視察を行うほか地域資源調査、ツアーガイド等の人材育成に着手する。